

2018年度活動報告書

三輪真弘 / 教授

今年度の活動

学長として2年目も、岐阜県、大垣市、ソフトピア、公立大学協会などに関連する多くの会合や式典に出席するなど大学の発展に努力した。創作活動は例年ほど多くはなかったが新作3作品を発表することができた。また、新規プロジェクトの一環としてIAMASのガムラン音楽の楽団結成をはたした。

高松市美術館
Takamatsu Museum of Art

A Song in Praise of Love or FourBits-Gamelan

日本の現代音楽界を代表する作曲家・三輪真弘が、美術館30周年を寿ぐコンサートをプロデュース。2007年に初演され深い感動を与えた、ガムランアンサンブルのための「愛の讃歌」が、フォルマント音声合成を得て蘇る。

美術館エントランスホールに出現する伝統とテクノロジーが交錯するエキサイティングな音の空間をお楽しみに！サヌカイトを用いた新曲“石器人たちによる、モノリス礼賛／子音廻し”（仮題）を世界初演！

作曲・構成 / 三輪真弘 フォルマント音声合成 / 佐近田展康
出演 / 岡野勇仁 (MIDIアコーディオン) マルガサリ (ガムランアンサンブル)
香川県立高松工芸高校のみなさん

三輪真弘による高松市美術館開館30周年祝賀演奏会
Masahiro Miwa A Song in Praise of Love or FourBits-Gamelan

2018.7.14 (土) 18:00 (開場 17:45) 入場料: ¥2,500
会場: 美術館1階エントランスホール 前売券は5月22日(水)から美術館1階受付にて販売
企画協力: ナヤ・コレクティブ 主催: 高松市美術館 〒760-0029 香川県高松市紺屋町10-4 TEL 087-823-1711 FAX 087-851-7250

愛の讃歌

高松市美術館開館30周年祝賀演奏会をプロデュース

学外の活動

作品発表

- ・ 5/5 京都「外」で「フォルマント兄弟の長くまっすぐな道」レクチャー&ライブ
新作、2台のMIDIアコーディオンのための「ラフマニノフのヴォカリーズ」を発表
- ・ 8/5 - 20 7/14 高松市美術館、開館30周年記念祝賀会でガムランアンサンブルのための「愛の讃歌」
再演（人工歌唱版）、新作「モノリス礼賛／子音廻し」を初演。美術館館内放送音楽を作曲
- ・ 12/2 ケルン（ドイツ）「COMPUTING MUSIC XI」で「虹機械 はじまりのうた」ヨーロッパ初演
- ・ 12/22 神戸アートヴィレッジセンター、モノログ・オペラ「新しい時代」映像上映会に参加
- ・ 2/24 IAMAS 2019展マルガサリ公演で新作「ペログ音階のボナンによる”IAMAS校歌”」を試演
- ・ 3/2 豊中市立文化芸術センター、「ガムラン宇宙ミーティング」で「ペログ音階のボナンによる”IAMAS校歌”」を初演

講演、その他

- ・ 4/19 ゲーテ・インスティトゥート東京、第18回AI美芸研「人工知能・美学・音楽」に登壇
- ・ 7/7 ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川、カルチャートーク「新しい楽器の誕生」でジモン・ルンメルとトーク
- ・ 9/9 サラマンカホール、「ぎふ未来音楽展」シンポジウム「1000年後の世界と未来の音楽」に登壇
- ・ 1/13 3331Arts Chiyoda、Art Award IN THE CUBE 2020 クロストークに登壇
- ・ 1/26 神奈川県立美術館で「芸術・音楽の終焉」と題して講演
- ・ 1/31 「創造都市・浜松」シンポジウム「音が都市を創る～サウンドデザインが未来を拓く～」に登壇
- ・ 2/17 福岡イムズ、Art Award IN THE CUBE 2020 クロストークに登壇

教育活動

- ・ 8/6 - 9 東京藝術大学「Max サマースクール・イン・藝大」で授業
- ・ 12/3 カールスルーエ音楽大学で "Reverse Simulation Music, The (im)possibility of algorithmic composition"と題して講演
- ・ 12/8 桐光学園で講演：「機械じかけの芸術？」と題して授業
- ・ 3/9 & 10 IAMASでインターカレッジ・ソニックアーツ・フェスティバル 2018 を名古屋学芸大学と共催

パブリケーション

書籍：

- ・ 情報科学芸術大学院大学紀要第10巻「特集 メディア表現学を考える 研究手法の現在」で、「基調講演：わたしのメディア表現学宣言 機会とあたしの未来」掲載、シンポジウムを収録
- ・ 山室信一編「人文学宣言」に「私の人文学宣言」を寄稿。ナカニシヤ出版
- ・ 「高校生と考える21世紀の論点」に授業「機械じかけの芸術？」を収録。左右社

録音：

新聞・雑誌：

- ・ 「アッセンブリー 京都に劇場文化をつくる 02」に対談「AI（人工知能）と音楽の未来」を収録。
また同誌に、北野圭介「呼び覚まされる声 三輪真弘+前田真二郎 モノローグ・オペラ『新しい時代』」
掲載（ロームシアター京都）
- ・ 岐阜新聞「ぎふ平成インタビュー、時代との対話」に記事（2016年1月6日）

放送：

ウェブ：

社会的活動

- ・ 先端芸術音楽創作学会インターカレッジ・ソニックアーツ・フェスティバル運営委員長
- ・ 清流の国ぎふ芸術祭 Art Award IN THE CUBE 2020企画委員
- ・ ソフトピア、大垣市、岐阜県関係の役職多数
- ・ 日本作曲家協議会理事
- ・ 日本電子音楽協会副会長
- ・ 入野賞審査委員

受賞

学内での活動

- ・ プロジェクト：タイムベースドメディア・プロジェクト代表
- ・ IAMASガムラン楽団（仮名）の結成、運営、演奏披露（プロジェクトとして）
- ・ 担当授業：芸術特論A、特別研究（論文指導）
- ・ 個人プロジェクト：作曲、執筆ほか
- ・ 学内での役割：学長として精進した